

草戸大橋

(橋長 L=365.9m , 全幅 B=7.0m , 架設年次 1932年)

		状況写真	備考
上部構造	主桁	①塗膜の状態 (着手前) 	現 況 : 塗装橋 補修履歴 : 歩道部の拡幅
		②採取状況 (剥離剤塗布) 	
		③採取状況 (採取完了) 	
		④塗装の戻し完了 	
	枝桁 (隅切部)	①塗膜の状態 (着手前) 	
		②採取状況 (剥離剤塗布) 	
		③採取状況 (採取完了) 	
		④塗装の戻し完了 	

含有量試験		位置	試験結果			
			試験値	基準値	判定	備考
塗料有害物質分析	鉛	主桁	67000mg/kg	含有しない	NG	施工時安全対策要
	総クロム		470mg/kg	10000mg/kg	OK	—
	P C B		0.58mg/kg	10000mg/kg	OK	低濃度PCB
塗料有害物質分析	鉛	枝桁 (隅切)	68000mg/kg	含有しない	NG	施工時安全対策要
	総クロム		640mg/kg	10000mg/kg	OK	—
	P C B		9.20mg/kg	10000mg/kg	OK	低濃度PCB

【考 察】

基準値以上の鉛及びクロムが確認された。

補修工事の際は、周辺住民及び作業員の健康障害防止のため塗膜屑の飛散防止に配慮し、塗膜剥離剤を使用した塗膜の除去、吊足場には飛散防止のためのシート防護工などを設置する必要がある。

P C Bにおいては、含有量が 0.5mg/kg以上5000mg/kgのため低濃度 P C B 廃棄物としては扱われる。

1. ◎は溶出試験である。検液の作成は「環告第13号(昭48)1・1・イ」による。

